

音 楽 No. 2

このワークシートは学習のあと、先生にわたしましょう。

3年 組

名 前

めあて ひびきを大切にしてみよう

*「あくびのうた」「冬さん、さようなら」の音源は、授業での聴取または学校HP等からの限定配信をご利用ください。
学校からの配信は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 SARTRAS へ届け出のうえ、パスワード等を用いた限定配信及びストリーミング配信（ダウンロード不可）で行ってください。
*吹奏楽器や歌唱の扱いは、家庭等校外での活動を視野に作成しています。授業で扱う場合はマスクの着用やソーシャルディスタンス、衛生面等にご留意ください。

1. 教科書 52 ページの「あくびのうた」の音げんをきき、合わせて歌いましょう。

★3だんめ、4だんめのリコーダーのところはドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

2. 「あくびのうた」の3だんめ、4だんめの、リコーダーのところをふきましょう。

★ドレミで歌いましょう。

★指づかいをたしかめ、「ファミレ」の音をふいてみましょう。「口」と発音する感じでふきましょう。

★「あくびのうた」のリコーダーのところを練習しましょう。

できたら○をつけましょう。

- () ドレミで歌うことができた
- () 「ファミレ」の音をふけた
- () 「あくびのうた」の3だんめ、4だんめがふけた
- () 少しむずかしいところがあった

3. 「あくびのうた」の音げんに合わせてリコーダーのところをふきましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 音げんに合わせてリコーダーをふけた
- () あくびみたいに、口のなかを広くしてふけた
- () 少しむずかしいところがあった

4. 教科書 53 ページの「冬さん、さようなら」の、1のパートを練習しましょう。

★音げんをきいて、どのような曲なのか、たしかめましょう。

★音げんに合わせて、1のパートをドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

★「ソラシドレ」の指づかいをたしかめましょう。指づかいは、教科書 77 ページに出ています。

★少しずつゆっくり練習しましょう。

★なれたら、音げんに合わせてふいてみましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 1のパートをドレミで歌うことができた
- () 1のパートをリコーダーでふくことができた
- () 1のパートを音げんに合わせてふくことができた
- () 少しむずかしいところがあった

5. 「冬さん、さようなら」の2のパートの動きについて、考えてみましょう。

★2のパートはどのように進むかたしかめながら、音げんをききましょう。

★音げんに合わせて、「ラ」の言葉で2のパートを歌いましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 2のパートの進み方がわかった
- () 2のパートを「ラ」で歌うことができた
- () 少しむずかしかった

★2のパートのせんりつは、どのように動いていますか。思ったものに○をつけましょう。

- () 1のパートと同じ音で、いっしょに動いている
- () 1のパートを追いかけるように動いたり、音を重ねながら動いたりする

6. 「冬さん、さようなら」の2のパートをリコーダーで練習しましょう。

★音げんに合わせてドレミで歌いましょう。教科書にドレミを書いてもよいです。

♩(ナチュラル)の意味と音もたしかめましょう。

★指づかいをたしかめましょう。指づかいは、教科書 77 ページに出ています。

★少しずつゆっくり練習しましょう。

「ファミレ」の音は、「口」と発音する感じでふきましょう。

★なれたら、音げんに合わせてふいてみましょう。

できたら○をつけましょう。

- () 2のパートをドレミで歌うことができた
- () 2のパートをリコーダーでえんそうできた
- () 少しむずかしいところがあった

7. 「冬さん、さようなら」は、どんな感じでふきたい曲ですか。合うと思うものに○をつけましょう。

- () 元気よく、強く息をふきこみながらふく
- () やさしくきれいな音でふく
- () 消えそうな感じで、できるだけ弱い音でふく